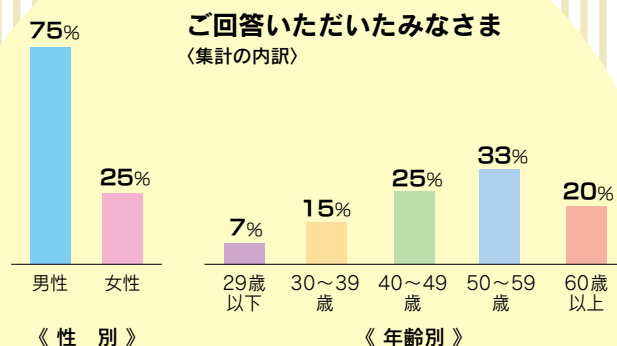




アンケートの結果報告です



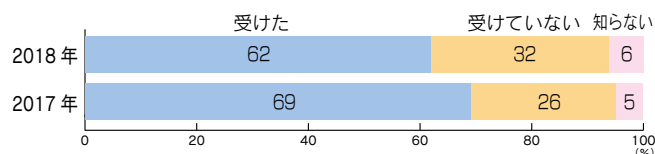
IBM 健保組合では、加入者のみなさまにご提供する各種プログラム等の保健事業について、今後の事業展開に活かしていくためのご意見・ご要望を広くお聞きするため、毎年「IBM 健保組合アンケート」調査を実施しています。今年度も被保険者のみなさまのなかから 6,000 名の方を無作為に選んで調査を実施、ご回答いただいた方々の集計結果をご報告します。ご協力いただき、ありがとうございました。



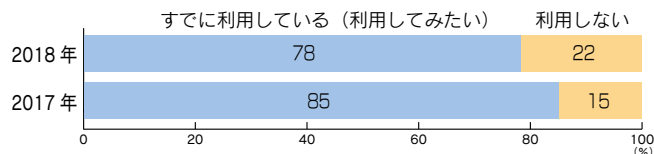
疾病予防プログラムについて

ご自身の健康管理とともにご家族の健康も大切に。年に一度は健診を受診されるようお勧めください。インフルエンザ予防接種については、今年度も約 8 割の方が利用している（利用してみたい）と回答されています。

●被扶養者は健診を受けましたか？



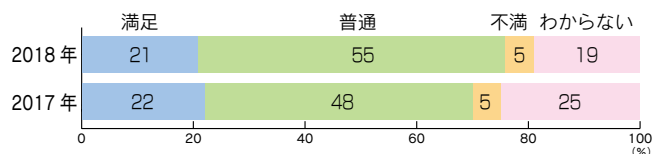
●インフルエンザ予防接種を利用しますか？



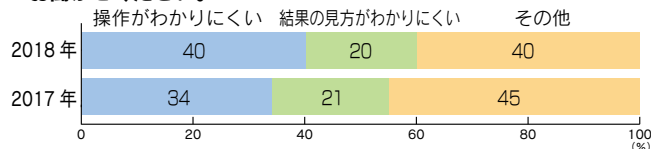
SSP (すこやかサポート Plus) について

利用されたご感想で「わからない」の回答が減少しており、SSP のご利用が浸透してきたと思われます。引き続きみなさまの健康管理、健康増進に役立つコンテンツの検討など改善してまいります。

●SSPを利用されたご感想はいかがでしょう。



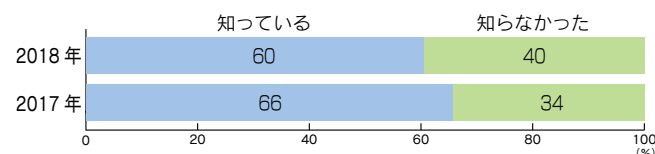
●SSPを利用されたご感想で「不満」と回答された方は、その理由をお聞かせください。



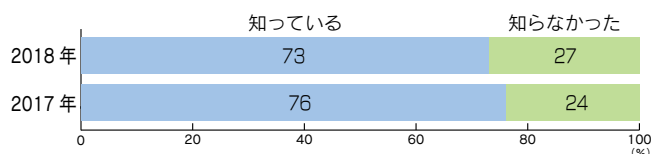
保険料について

保険料についてご存じの方は、約 6 割にとどまっています。今後も広報誌やホームページを通じて、健保のしくみや状況の周知に努めます。

●健保組合に納めていただく保険料は被保険者の収入を基に定められ、被扶養者の保険料はいただいていないことをご存じですか？



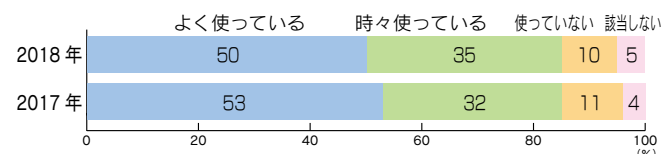
●保険料決定の基礎となる金額（標準報酬月額）は、定期的に見直されていることはご存じですか？



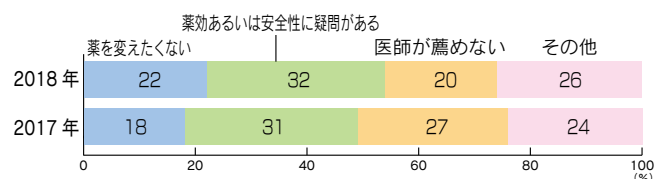
ジェネリック医薬品（後発医薬品）について

IBM 健保組合のジェネリックの使用割合は少しずつ上昇してきていますが、約 1 割の方は使用していないと回答されています。薬効や安全性に不安がある方や服用しているお薬を変更することに抵抗がある方が多いようです。IBM 健保組合では、SSP を通じた情報発信を行い、さらなる利用率向上に努めてまいります。

●ジェネリック医薬品をご利用になったことがありますか？



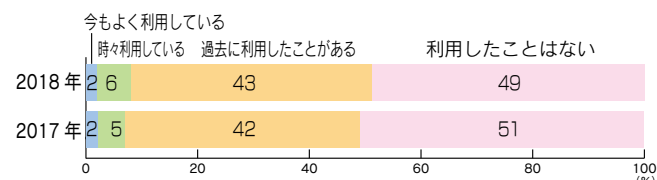
●ジェネリック医薬品を「使っていない」と回答された方は、その理由をお聞かせください。



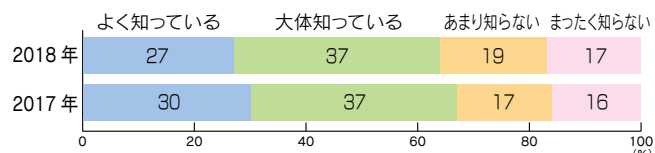
整骨院・接骨院（柔道整復師）について

整骨院・接骨院を利用されたことがある方は回答者全体の約半分ですが、健康保険が利用できる施術についての認知度は 6 割と高くありません。IBM 健保組合では、健康保険の適正な利用について、加入者のみなさまにご理解いただけるよう、今後も広報活動を行ってまいります。

●整骨院・接骨院（柔道整復師）を利用したことはありますか？



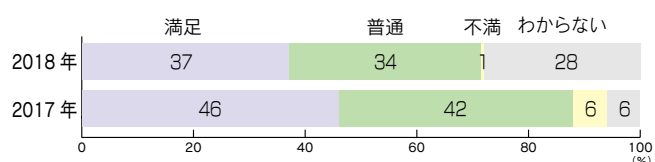
●整骨院・接骨院で健康保険が適用できる傷病は限られていますが、ご存じですか？



個人情報の取り扱いについて

このたび、IBM 健保組合ではプライバシーマークを取得しました。今後も引き続き、個人情報を適切に管理する体制を整備してまいります（本誌 16 頁の健保掲示板でもお知らせしています）。

●個人情報の取り扱いについて、どの程度満足していますか？

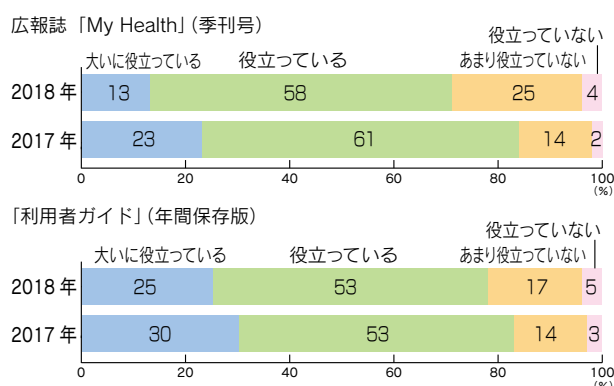


各種印刷物・健保ホームページについて

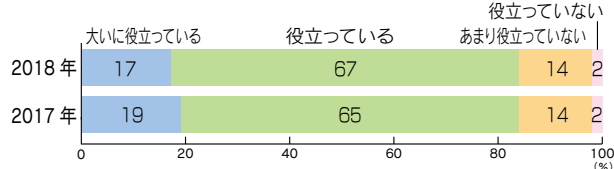
年 4 回発行の季刊広報誌「My Health」、毎年発行の「利用者ガイド」、ホームページでは、7 割～8 割の方から役立っていると回答をいただいています。「My Health」は次号が 100 号となり、リニューアルを予定しています。今後も印刷物やホームページを通じて、よりわかりやすく、各種情報を提供してまいります。



●各種印刷物は役に立っていますか？



●健保ホームページは役に立っていますか？



事業の柱となる項目について、アンケートの集計結果をご報告させていただきました。来年度の保健事業プログラムの運営に活かしてまいります。